

要 求 実 現

小学校の給食が無償化

<長年の運動が実を結ぶ>



日本共産党は、憲法第26条の「義務教育は、これを無償とする」に即して、小中学校の給食無償化を住民のみなさんとともに求めてきました。市議会においても2019年から無償化の実現をめざし質問を重ねてきました。

また、24年の12月議会では請願「市原市に小中学校給食費無償化に向けての財政措置をもとめることについて」が賛成多数で可決され無償化への期待が高まっていました。

中学校でも無償化を実現しましょう

市は「国による公費負担が望ましい」との立場で市独自の施策を拒否してきましたが、2018年の党議員の国会質問をきっかけに、地方自治体独自の無償化を求める声が大きく広がり、国を動かしました。

今後、同じ義務教育である中学校での無償化の実現に力をつくしていきます。

給食費の負担わりあい (円)

	保護者	市原市など	国
現状	4,500	2,000	
今後	0	1,300	5,200

市営水道料引き上げを4カ月間凍結

市営水道料金は値上げが強行されましたが（別項）、県が値上げした水道料金を4カ月凍結したのに合わせて市も4カ月間値上げをしない事を決めました。

日本共産党は物価高騰から暮らしを守る立場で県営水道の値上げに反対し知事選挙でも訴えてきましたが、この事も力になり今回の措置になったものと考えています。

